

在宅医療・介護多職種連携協議会

啓発・広報部会

～報告～

部会の目的

在宅医療・介護に係る市民啓発について検討する。

- 市民啓発推進の検討
- 在宅医療情報紙「わがや」の発行
- その他，在宅医療に関する啓発関係の検討

**目指す姿：ひとりでも多くの市民が人生の最終段階の暮らし方について
近しい人と日頃から繰り返し話し合っている状態**

部会内容

<p>第2回部会 参集形式 (令和7年9月17日)</p>	<p>報告 在宅医療情報紙「わがや」について 在宅医療出前講座について 在宅医療意識調査について 啓発イベント「ピア上映会」について</p> <p>議事 「わがや」26号テーマ『柏の在宅医療』に関する意見交換 啓発活動のさらなる充実に向けて（グループワーク）</p>
----------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

報告（2） | 在宅医療出前講座

◆ R7年度申込・実施状況

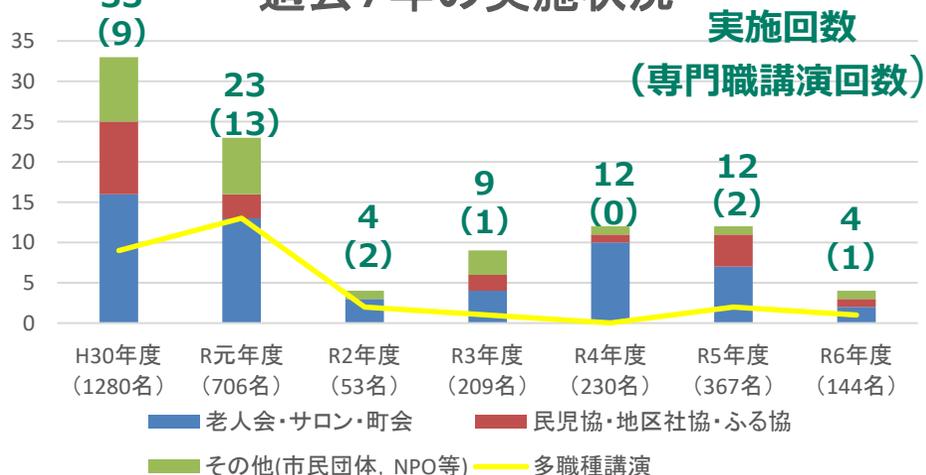
令和7年10月3日時点

対象	申込件数 () 内は実施済回数	専門職の 講演回数 * 予定分含む	参加人数 * 延数
老人会・サロン・町会など	5 (2)	1	44
民児協・地区社協・ふる協	6 (3)	3	65
その他（市民団体, NPO等）	1 (0)	0	0
合計	12 (5)	4	109

訪問看護師3名,
ケアマネジャー1名に
ご協力いただきました！



過去7年の実施状況



- サロン等に周知した結果、現時点で前年度を大きく上回る件数の申し込みがあった
- 11月には、文化会館小ホールでの講座（参加予定者300名）等の実施を予定しており、参加人数もコロナ禍前に近い数値になる見込み

報告 (3) | 在宅医療意識調査

※調査結果は別紙のとおり

調査概要	
対象	市内在住60歳～80歳から無作為で抽出した1,050人
方法	郵送
時期	R7.6.27～R7.7.18（3年に1度実施）
調査項目	在宅医療の認知度 ACPへの考えや実践状況 わがやの認知度 相談先に関すること 医療や介護の情報をどこで知れたらよいか 等
回答数	695件（回答率66.2%）

項目	2025年									2026年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
部会		第1回				第2回				第3回		
意識調査	準備			実施		調査結果の分析						

調査結果の報告(速報)

分析結果を基に、
次年度の取り組みを検討

報告（4） | 啓発イベント「ピア上映会」について



○開催概要

- **日時：令和8年1月25日（日）14時～**
- **時間：2時間程度**
- **場所：アミュゼ柏 クリスタルホール※募集人数は200名**
- **目的：“当面の目標”の達成に向けて実施するもの**
- **内容：上映&セッションとし、専門職による講話やパネル展示を実施**

↓
〔石橋部会長（医師）、櫻庭副部会長（ケアマネジャー）、平部会員（訪問看護師）の3名が登壇予定〕

○その他

- **12/1募集開始（広報かしわ12月号，市HP，市公式X,LINE，チラシ配布等で周知）**
- **会場に在宅医療啓発に関するブースを設置（グッズ配布，体験コーナー，フォトスポット設置等を検討）**

議事（1） | わがや26号のテーマに関する意見交換

以下の理由からわがや26号のテーマを

『**柏の在宅医療を紹介します**』とし、意見交換を実施した

- ・在宅医療そのものや柏で取り組んでいることが**知られていない**（意識調査等の結果を参照）
- ・もっと市民に柏の取り組みを**知ってもらう必要がある**（連携協議会やその他会議等でのご意見）
⇒**新柏モデルに向けた取り組みと連動し、改めて柏の取り組みを周知してはどうか**

○意見交換で出た意見

【**問い**】 『**柏の在宅医療**』をテーマに**紹介したい内容（コンテンツ）**はなんですか？

- ・訪問診療の実態とクリニック及び医師や看護師（訪問看護含む）の素顔を紹介
- ・実際に受けられる支援の内容の紹介
- ・在宅に来てくれる（意外な(?)）職種の紹介
- ・多職種連携が進んでいるため、連携の取れたチームで在宅医療を受けられる体制があること
- ・実際に在宅医療を利用している人の感想や利用するきっかけとなった体験談
- ・料金体系（実際どれくらいで受けられるのかイメージがつくもの、自分に当てはめられるような見せ方）

議事（2） | 『啓発活動のさらなる充実に向けて』に関する意見

柏の在宅医療の取り組みを市民にもっと知ってもらうため

『啓発活動のさらなる充実に向けて』というテーマで議論した

○グループワークで出た意見

1. 現行の啓発手段（わがや・出前講座）をより充実させるためのアイデア

- ・【わがや】 通常号と差別化した、保存版の「わがや」を制作する（ガイドブックのようなイメージ）
専門職毎の特集（在宅医療でどんなサービスが受けられるか）
各デイサービス等の特徴の紹介（利用しやすいイメージを持ってもらう）
- ・【出前講座】 小・中・高校への出前講座（家に帰ってから家族に伝えてもらう）
講座内容のマニュアル化（専門職参加のハードルを下げ、回数を増やす）

2. 新たに実施する啓発手段（上映会のようなイベント含む）についてのアイデア

- ・在宅医療イベントを開催し、市民が専門職に直接相談できるブース（ワールドカフェ形式）を設置
- ・フレイル予防出前講座など、他部署等の取り組みとコラボ
- ・専門職の紹介動画
- ・パネル展示（小中学校等）
- ・SNSの活用（就労者や若年層へのアプローチ）、柏に所縁の有名人から発信してもらう

今後の予定

令和7年度の予定

項目	2025年										2026年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
部会		第1回				第2回					第3回		
わがや	25号（テーマ：認知症）作成					9/1 発行	26号（テーマ：柏の在宅医療）作成				3/1 発行		
ピア上映会	準備									1/25 開催			
意識調査	準備		実施	調査結果の分析									
出前講座	依頼に応じて随時実施												

分析結果を基に第3回部会で
次年度の取り組みを検討予定